

※機種により多少デザインが異なる場合があります。

安全上の注意

● 取り付けの前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けをおこなってください。

警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
注意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。
絵表示の例

警告
● 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造をしないこと
● 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って法的な資格者が工事をおこなうこと

注意
● 浴室など湿気の多い場所では絶対に使わないこと
● 部品を取り付けは確実にこなうこと

取り付け上のお願い
● 下記は「建設工事」に区分され、関連する法令、規定に従って法的な資格者がおこなう必要があります。
● ダクトの不燃処置について

取り付け前の調査と準備
警告
● 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造をしないこと
● 製品とダクトは、可燃物との間を10cm以上離すか、不燃材料を使用してください

各部のなまえ
電源プラグ
スイッチ
オイルバック
誘導カートリッジ
ペルマウス
整流板

製品寸法図
(単位: mm)
標準取付例
※1 機種により連動線がない仕様の商品もあります。

取り付けかた

1. 付属品の確認
注意
● 取り扱いの際は、必ず厚手の手袋をすること
● 作業は2人以上でおこなうこと

2. 取付準備
注意
● メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないよう取り付け

3. フードをはずします。
1) 前側のトラスねじ(M5×12) 2本をはずし、次に後側のトラスねじ(M5×12) 2本をはずして、フードの両側を固定している固定金具をはずします。

4. コネクタを接続します。
コネクタを挿入する際は、「ツメの向きを合わせて確実にロックしてください。

2. 取付準備
警告
● 金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないよう取り付け

4. コネクタを接続します。
コネクタを挿入する際は、「ツメの向きを合わせて確実にロックしてください。

5. フードを取り付けます。
1) フード側の引掛けを本体後側の左端に引っ掛けます

5. 電気配線
警告
● 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造をしないこと

3. 本体の準備
1) 整流板の固定クッションをはずす前に整流板を両手で支え、少し押し下げるようにして整流板の左右にあるストッパーを押してははずします

6. ソフトテープを貼り付けます。
ソフトテープを貼り付けます。排気口付属品のソフトテープを貼り付けます。

6. ソフトテープを貼り付けます。
ソフトテープを貼り付けます。排気口付属品のソフトテープを貼り付けます。

6. 試運転
注意
● 運転中は指や物を絶対に入れないこと

4. 本体の取り付け
注意
● レンジフードの取り付けは十分強度のあるところを選んで確実にこなうこと

7. フードを取り付けます。
1) フード側の引掛けを本体後側の左端に引っ掛けます

7. フードを取り付けます。
1) フード側の引掛けを本体後側の左端に引っ掛けます

7. 前ふた・後ふたの取り付け
前ふた・後ふたは同一品です。また、取り付けかたも同じです。